

全国

検数労連

第759号

〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2 日港福会館 5階

Tel 03(3733)5621 Fax 03(3733)5622

メール roren@knsu.jp

ホームページ http://knsu.jp/

全国検数労働組合連合
書記局

2月29日(木) 10:00~11:00 第3回 検数労連24春闘交渉

人員不足を解消するには賃上げしかない！

24春闘で物価高騰を補うだけの大幅賃上げを求める！

【第4回24春闘交渉】

2月29日(木) 第4回検数労連24春闘交渉で、組合は両協会に対し、23年度の収益状況、24年度の見通しなどについて説明を求め、交渉を行いました。

【全日検】

現在、23年度の最終的な収支状況と24年度の予算を決めるための機関会議を行っている最中であるため、詳細などについては披歴できない状態ではないが、24年度に向けては、原材料の高騰などに連動している物価の高騰や、中国の景気低迷などの影響があるなかで、主要取扱貨物であるコンテナや青果類の落ち込みがある。その落ち込み分を政府施策のパートナーシップによる価格改定の取組みの中で努力してきてはいるが、全てをカバーしきれていないのが現状である。

今後、急激な回復が見込まれるような状況ではない中で、港湾春闘の情勢などを見極めながら慎重に対応している。

週休の取得率や有給消化の対応については、具体的な数字を披歴することは差し控えるが週休については全国的に高水準で取得している。

有給休暇の取得状況については、年度末までに最低5日取得するよう

う各支部に指導している。

時間外対策については、各支部で時短委員会の開催による労使協議を徹底させるなどして対応を図っている。

【日検協会】

現在、23年度損益と24年度の見通しについて、機関会議を行っている最中であり、詳細については現時点で披歴できる状況ではないので、精査後にあらためて労組に説明したいと思っている。現時点での主要取扱貨物等の傾向としては、自動車や鉄鋼等の生産が今までは違い各港で変化が起きている。引き続き、自動車や鉄鋼の荷動きについては動向を注視していきたい。

週休の取得率や有給消化の対応については、具体的な数字を披歴することは差し控えるが週休については全国的に高水準で取得している。

有給休暇の取得状況については、年度末までに最低5日取得するよう各支部に指導している。

時間外対策については、各支部で時短委員会等を開催し対応を図っている。

【組合主張】

一昨日から昨日に検数労連で全国の若手組合員を中心とした学習

会を開催し、意見交換を行った。全国の若手組合員から出された意見として、人員不足の問題点が指摘された。

全国的に人員不足が蔓延していることや新入職員の獲得が困難になっている中で漠然とした将来不安がある。いま居る職員の離職を阻止するために労働条件の改善もさることながら、やはり大幅な賃上げが離職者を引き止めるためには必要であるとの声が多数出ていた。

両協会においては、収支状況等厳しい部分もあるかもしれないが、組合員の声に耳を傾け有額回答指定日には誠意ある回答を提示するよう強く求める。

次回交渉

3月14日(木) 10時~

第4回検数労連24春闘交渉 両協会に有額回答に向けた考え方を求めています。